

地域公共交通ビジョン施策進捗状況（令和4年度まで）

順番	具体的な施策メニュー	頁数	短期 (~3年) ～H28	中期 (~6年) ～H31	長期 (~10年) ～H35	平成29年度 実施状況	平成30年度 実施状況	令和元年度 実施状況	令和2年度 実施状況	令和3年度 実施予定	令和4年度 実施状況	達成状況	課題と今後の対応	令和5年度以降の実施予定	
1	○渡河交通（路線バス）の検討（京阪電鉄との接続） P.36											1	事業完了		
2	○阪急西山天王山駅における高速バスの利用環境整備 P.37				参考：平成29年度末現在 合計70便発着	参考：平成30年度末現在 合計65便発着	参考：令和元年度末現在 合計56便発着					1	事業完了		
3	●少ない移動ニーズや福祉需要への対応策の検討 P.38					移動に関するアンケートに併せて、「愛のタクシー事業」に関する調査を300名を対象に実施。						3	検討中または実施困難		
4	●送迎バスの活用・連携などの検討（病院バス、買物バス等） P.39											3	検討中または実施困難	路線バスが運行されていない地域での限定的な実施は困難	
5	○路線バスのルートの見直し P.40				平成30年度に市域全体のサービス水準をふまえた上で存廃を決定することとした。	東部社会実験バスにつき、事業評価指標を設けたうえで本格運行へ移行。	地域公共交通会議部会において、再編を検討。	地域公共交通会議において、路線維持を目的とした再編案が承認された。	令和4年6月より、路線の再編、利用促進策の導入、運賃の適正化を実施する。	令和4年6月より、路線の再編、利用促進策の導入、運賃の適正化を実施。	2	実施中			
6	○ダイヤの改善（便数、運行時間帯、乗り継ぎ） P.41				H30.3/17JRのダイヤ改正と併せてダイヤ変更を実施した						令和4年6月より、路線の再編、利用促進策の導入、運賃の適正化を実施。	2	実施中		
7	○はっぴいバスのルートの見直し（阪急西山天王山駅、施設への乗入れ等） P.42				ルート見直しに向けての基礎資料をとりまとめた。		済生会病院の移転に伴い、3台を活用することを地域公共交通会議で承認。	済生会病院の移転後の3つの運行ルートが承認された。	令和4年6月より、3ルートでの運行を開始する。	令和4年6月より、3ルートで運行	2	実施中			
8	○分かりやすい情報提供と案内誘導（バスマップ、時刻表など） P.43				出前講座実施 計3回 JRのダイヤ改正と併せておでかけマップの改正	運転免許自主返納事業の申請におけるバスの乗り方の紹介や、最寄りバス停の時刻表配布サービス	運転免許自主返納事業の申請におけるバスの乗り方の紹介や、最寄りバス停の時刻表配布サービス			ルート変更後のはっぴいバスの時刻表を作成	ルート変更後のはっぴいバスの時刻表を作成	2	実施中		
9	○低床バスの導入促進 P.44				ノンステップバス1台導入計19台 導入率95%	ノンステップバス1台導入計20台 導入率100%	ノンステップバス1台導入計21台 導入率100%					2	実施中		
10	○バス停の環境改善（ベンチ、上屋、情報板、安全対策等） P.45				府道改良工事と併せて「海印寺」バス停に上屋を設置することで関係機関と合意。平成31年度に施工することになった。	「海印寺」バス停の上屋及びベンチを整備	京都済生会病院前のバス停の上屋とベンチの設計に着手。	京都済生会病院前のバス停に上屋とベンチを設置する。	京都済生会病院前のバス停に上屋とベンチの設置工事に着手。	京都済生会病院前のバス停に上屋とベンチの設置工事に着手。	2	実施中	京都済生会病院前のバス停に上屋とベンチの設置。		
11	○バスの定時性確保（渋滞箇所の交通規制等の検討） P.46											3	検討中または実施困難		
12	○公共交通の乗り継ぎ間の歩行ルートのバリアフリー化（長岡天神駅とバス停間の整備等） P.47				阪急電鉄「長岡天神」西口～「阪急長岡天神」バス停間の市道につき、引き続き放置自転車対策を実施。							2	実施中		
13	●ICカードによるサービスの拡充 P.48				市営駐車場においてP & Rを前提として、交通系ICカードでの支払いが可能になった。							2	実施中		
14	○阪急西山天王山駅周辺の拠点整備（駅前広場、駐車場等） P.49											1	事業完了		
15	○阪急長岡天神駅周辺の歩行及び自転車通行環境整備（アセリ通り等） P.50					自転車通行空間整備を目的とした自転車ネットワーク計画策定に向け、委員会を開催。	長岡市自転車活用推進計画を令和3年3月に策定。	自転車ネットワーク路線の一部で整備が進んだ（約4.5km）。	自転車活用推進計画で示す自転車ネットワーク路線の整備を推進する（約3.2km）。長岡市役所前の無電柱化工事に着手。	自転車活用推進計画で示す自転車ネットワーク路線の整備を推進する。	2	実施中	自転車活用推進計画で示す自転車ネットワーク路線の整備を推進する。		
16	○バスペイの撤去・縮小による歩道再整備 P.51											2	実施中		
17	●商業・観光施設と公共交通・レンタサイクルの連携（割引・ポイント等） P.52				西山天王山駅でのレンタサイクル開始、イングレスバスとの連携	商工会実施事業において、観光周遊マップに路線バス及びはっぴいバスの情報を記載。				京都府と阪急バスと連携し、バスの1日乗車券を販売。光明寺の入山券とセット販売を実施。	京都府と阪急バスと連携し、バスの1日乗車券を販売。光明寺の入山券とセット販売を実施。	2	実施中		
18	○公共施設駐車場の有料化の検討 P.53								庁舎建て替え基本計画策定にあたり、有料化の可能性を検討。	庁舎建て替え基本計画策定にあたり、有料化の可能性を検討。	3	検討中または実施困難	庁舎建て替え基本計画策定にあたり、有料化の可能性を検討。		

地域公共交通ビジョン施策進捗状況（令和4年度まで）

順番	具体的な施策メニュー	頁数	短期 (~3年) ～H28	中期 (~6年) ～H31	長期 (~10年) ～H35	平成29年度 実施状況	平成30年度 実施状況	令和元年度 実施状況	令和2年度 実施状況	令和3年度 実施状況	令和4年度以降の 実施予定	令和4年度 実施状況	達成状況	課題と今後の対応	令和5年度以降の実施予定	
19	○高齢者運転免許自主返納支援制度の導入 P.54					参考：高齢者運転免許自主返納支援制度の実施 平成29年度申請者数217名	支援事業の特典に「タクシー割引券」を追加することで関係機関と合意。平成31年度から実施することになった。	参考：高齢者運転免許証自主返納支援制度の実施 令和元年度申請者数375名	参考：高齢者運転免許証自主返納支援事業の実施 令和2年度申請者数304名	参考：高齢者運転免許証自主返納支援制度の実施 令和3年度の申請者数293件	参考：高齢者運転免許証自主返納支援事業の実施 令和4年度の申請者数309件	2	実施中		高齢者運転免許証自主返納支援を引き続き実施	
20	○公共交通利用に関する意識の醸成（地域、企業、学校、転入者） P.55					立命館高等学校との共同プロジェクト提案による授業協力により、はっぴいバス利用促進リーフレットを作成	運転免許自主返納事業の申請時におけるバスの乗り方や、バスの乗り方の紹介や、最寄りバス停の時刻表配布サービス（再掲）	運転免許自主返納事業の申請時におけるバスの乗り方、使い方の出前ミーティングを実施。	バスの乗り方・使い方の出前ミーティングの実施。立命館高校の総合学習へのテーマ提供と授業訪問。出前ミーティングの実施。	運転免許自主返納事業の申請時におけるバスの乗り方の紹介。立命館高校のバスの乗り方・使い方の出前ミーティングの実施。立命館高校の総合学習へのテーマ提供と授業訪問。	運転免許自主返納事業の申請時におけるバスの乗り方の紹介。立命館高校のバスの乗り方・使い方の出前ミーティングの実施。立命館高校の総合学習へのテーマ提供と授業訪問。	2	実施中		バスの乗り方・使い方の出前ミーティングの実施	
21	○広報・キャンペーンによる公共交通利用促進の啓発（イベント・集会での啓発、キャラコピーやPRによるPR、市広報紙の活用等） P.56					ガラシャ祭り、環境フェアや地元の夏祭りではっぴいバスを啓発。広報紙での公共交通PRなど	ガラシャ祭り、環境フェアではっぴいバスを啓発。移動に関するアンケートにおいて、公共交通の現状やお得な使い方などを啓発。	ガラシャ祭り、環境フェアではっぴいバスを啓発。公共交通機関の感染対策の取組みを市広報紙において、計5回、バスのお得な乗車方法等を掲載。	ガラシャ祭り、環境フェアではっぴいバスを啓発。移動に関するアンケートにおいて、公共交通の現状やお得な使い方などを啓発。公共交通機関の感染対策の取組みを市広報紙において、計5回、バスのお得な乗車方法等を掲載。	広報紙やホームページ、出前講座等での公共交通PRなど	環境フェアではっぴいバスを啓発。広報紙でのはっぴいバスPRと支援施策の案内。	2	実施中		広報紙やホームページ、出前講座等での公共交通PRなど	
22	○市民、事業者、行政の役割分担の明確化、仕組みづくり P.57										令和4年6月の京都生会病院移転後もはっぴいバスの病院への運行を維持。同時に病院利用者の運賃を病院が負担する取組みを開始	令和4年6月の京都生会病院移転後もはっぴいバスの病院への運行を維持。同時に病院利用者の運賃を病院が負担する取組みを開始	2	実施中		
23	○地域公共交通会議による進捗管理（目標設定とPDCA） P.58					地域公共交通会議による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	地域公共交通会議による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	地域公共交通会議による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	地域公共交通会議による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	地域公共交通会議による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	地域公共交通会議による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	2	実施中		地域公共交通協議会による施策の進捗管理 評価指標に基づくはっぴいバスの事業評価	
24	●公共交通利用状況や市民要望等の継続的な把握 P.59					はっぴいバス利用者実態調査、東部社会実験バス利用実態調査	はっぴいバス利用者実態調査	はっぴいバス、東部バス利用者実態調査	済生会京都府病院利用者へのアンケート、はっぴいバスの済生会病院バス停利用者へのアンケート	はっぴいバス、東部バス利用者実態調査	はっぴいバス、東部バス利用者実態調査	2	実施中		はっぴいバス、東部バス利用者実態調査	
25	○公共交通インフラの整備支援（バス停の環境改善など） P.60					ノンステップバス導入補助	ノンステップバス導入補助	ノンステップバス導入補助			JR長岡駅にデジタルサイネージを設置	2	実施中		阪急長岡天神駅バス停にデジタルサイネージを設置する。	